



CISJ NEWS

A Publication of the Clinical Implant Society of Japan

June 2009

ご挨拶



会長
井 汲 憲 治

創立35周年記念事業を成功させましょう

初夏の候、会員の先生方におかれましては、益々ご健勝のこととおよろこび申し上げます。

東京および大阪での研修会は盛況裏に開催されており、指定研修会も4月に無事スタートいたしました。

なかでも、九州歯科大学の細川先生にお越しいただいた3月の研修会では、試験委員会副委員長の立場から、専門医や認証医の取得のためのポイントを分かり易くお話し頂き、出席した多くの先生から好評をいただきました。また、最も注目されている即時インプラントについても、第一人者の立場から臨床的な注意点を数多く解説していただきました。

また、新人発表研修会も、例年通り4月第1日曜日に開催され、多くの先生方が我々の仲間となりました。今年は、特にプレゼンのレベルが高かったと思います。

今年2009年、本会は創立35周年を迎えました。ご存知のように、記念事業として7月25日と26日に、恒例の全員発表研修会と第24回アジア口腔インプラント学会(AOIA)を、併催で開催いたします。すでに、多くの先生方が発表予定であります。また、26日には祝賀パーティーも開催いたします。

発表が参加の条件である全員発表研修会は、今年は記念事業であるため、受講だけの参加も可能となっております。特に、全員発表研修会での発表経験のない先生方は、今後の発表のために1人でも多くのご参加をお願いいたします。全員発表およびAOIAの参加費につきましては無料です(食事代のみ必要)。

今年、本会の会員数は300人を超えておりますが、全員発表研修会での研鑽の積み重ねを通して、既に先生方の臨床発表は(ひいき目ではなく)かなりのレベルに達しております。この記念事業に参加することによって、会員みんなで、会の規模のみならず臨床レベルにおいてもさらなる高みを目指しましょう。